

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 夏吉園

目標達成計画書

作成日: 平成 23年 04月 06日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携	行政と、本音で話し合える信頼関係をつくり、地域住民と、行政の橋渡し役を実現していく。	地域のグループホーム連絡協議会や、地域密着型サービス事業者等と、定期会合を開催し、情報や研修を通して、連絡体制や、協力体制を確立し、行政にも参加してもらい、関係者で高齢者の安全で健康的な暮らしを守っていく。	12ヶ月
2		利用者や家族が満足できる介護サービスの実現	3人の職員で9人の利用者を、支援する現行制度では利用者の重度化が進むと、十分な介護サービスの実施が困難になってくるので、職員一人ひとりの質の向上と、質の確保を図る検討をしていく。	グループホーム協議会を進化させ、職員間の相互交流や勉強会等を通して、地域全体で介護サービスの向上に取り組んでいく。また、ボランティアを育成し、組織化して、利用者や家族が満足できるサービス体制を確立していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。